事例No.	2358
公表年度	R5
団体の属性	その他
団体名	豊浦地区まちづくり協議会

事例区分	地域活性化

タグ	・地域運営組織 ・消防・防災 ・移住定住

事例種類	地域運営組織

事例内容・タイトル

地域運営組織の持続的な運営に向けた
取組（豊浦地区まちづくり協議会）

出典

地域運営組織の持続的な運営に向けた取組事例集

豊浦（とようら）地区まちづくり協議会　①

【概要】

立地自治体		山口県下関市	人口規模		約15,900人
設立年度		平成27年度	活動エリア		2つの中学校区と概ね一致する
構成団体	構成団体	自治会・町内会、地域活動団体 事業者、教育・福祉等	法人格の有無		無
			体制		役員が事務局業務を担っている
			詳細	役員	12名（うち広報担当・有償1名）
				役員以外	1名（事務員・有償1名）
	協力団体	行政	ホームページなど		https://toyouramatidukuri.wixsite.com/kyougikai

【具体的な活動内容】

【地域環境整備】

■ 「川棚クスの森」の枯損に対する取組

- 下関市のシンボルであり、国の天然記念物にも指定されていた「川棚クスの森」の枯損に対して、下関市と連携して枯損に対する取組の実施状況に対する住民説明会を開催している。
- クスの枯れてしまった部分を、図工の作業用素材として近隣の小学校に加工用の材料を配布している。

■ みかんDeデート

- 地域の人口増加を目指して地域運営組織が主体となった婚活の取り組んでいる。ミカンのなる時期に、15名ずつの男女がミカンの収穫をしながらデートをする。
- カップル率が高く、参加者からの評判も高い。



【住民交流】

■ ものづくり作家展

- 地域住民及び地域内に居住するプロの作家が参加する作家と地域住民の交流の場づくりに取り組んでおり、絵画や彫刻、版画、漫画、陶芸、染織などの多様な分野の作品が並び、地域の中学校の美術部なども参加する発表の場となっている。

【安全・安心】

- 行政と連携した防災訓練では、地域運営組織が主体となった地域全体での防災訓練を実施しており、地域運営組織を構成する5地区で計100名以上が参加している。
- その他、福祉後援会では、高齢の住民向けの講演や相談会を定期的に開催している。

出典：豊浦地区まちづくり協議会　資料

豊浦（とようら）地区まちづくり協議会　②

12

【地域計画（ビジョン）の策定・見直しに向けた取組事例】

取り組み	中長期的な地域ビジョンの更新
経緯・狙い	• 地域運営組織の計画及び組織、活動内容を、住民の要望やニーズに沿ったものとすることを企図して、住民アンケートを実施するとともに、調査結果を踏まえて部会構成や地域ビジョンを検討した。 • 組織運営や地域ビジョンの更新にあたっても、住民ニーズや各部会のすり合わせを丁寧に行い、共通認識を持ちながら活動を行うよう努めている。
取組の概要	• 地域運営組織の設立後、部会の設立や地域ビジョンの策定に先立って住民意識調査アンケートを実施（平成27年度）し、世帯主だけでなく、女性や若い世代の意見も取り入れるよう工夫した。 • 初期の段階で住民の意見を把握するのみならず、地域運営組織を構成する5部会の運営にあたっては、自治会長を交えた会議を毎月実施して、部会間での意識のすり合わせや状況共有を図ることとした。 • 事務局の職員が中心となり、ホームページでの活動状況や会議結果の共有に取り組むことで、地域運営組織の活動内容を理解・納得したうえでの取組への住民の参画を求める体制とした。 • 現在、中長期的な地域ビジョンの見直しに向けた検討を行っているところであるが、改めて住民に対するアンケート調査を実施し、住民ニーズを反映した計画・組織体制の見直しを図るべく取り組んでいる。 出典：豊浦地区まちづくり協議会　資料
成果	• 地域運営組織の活動への若い世代の参画や次世代の育成に向けて、自主財源の確保に取り組むこととなった。十分な財源確保は継続的な課題であるが、住民のニーズや役員の議論を通じた取組のなかには、軌道に乗りつつあるものもみられる（地元の特産品の販売や休耕田の活用など）。 • 地域住民に対する積極的な情報発信の一環として実施している移住者に対するインタビューを契機として、地域運営組織の担い手として参加する例もみられるようになった。
今後取組みたいこと	• 過疎地域に指定されていることもあり、行政との一層の連携が今後の課題となっている。 • 空き家問題の解決に向けて、地域おこし協力隊員との連携に取り組みたいと考えている。

